



# 田村市

あぶくまの人・郷・夢を育むまち  
～はつらつ高原都市 田村市～

記者発表資料

令和2年10月13日  
田 村 市

## 「田村市産業人材育成塾 第五期」の開講について

東日本大震災と、東京電力㈱福島第一原子力発電所事故からの復興を果たすには、この地の産業・なりわいを再生・創出し、地域の未来を切り拓いていくことが不可欠です。

そのためには、厳しい現況に立ち向かい、自ら地域を牽引するリーダーとなる人材を育成していくことが極めて重要であるとの認識から、平成28年度から4度、地域の中核を担う産業人材育成プログラムである田村市産業人材育成塾を開催し、およそ半年間にわたるプログラムが実施され、44名の塾生を輩出してまいりました。

今年度は、さらなるリーダー人材の輩出を目指し、「田村市産業人材育成塾」と名称を変更し、来る10月31日(土)に「田村市産業人材育成塾 第五期」を開講します。

### 【開 講 式】

開催日：令和2年10月31日(土) 午後1時～午後5時20分まで

場 所：田村市役所 3階 301会議室

(詳細については別紙をご参照ください。)

※開講式は取材可能です。取材を希望される方は、10月30日(金)12時までに田村市役所 産業部 商工課までご連絡ください。

### 【開催目的】

- 地域の未来を切り拓くリーダー人材の育成
- 塾生相互の学びあい・支え合いを通じた、地域の中核人材のネットワーク形成

### 【プログラム概要】

#### 1 メニュー

プログラムでは、塾生が自らの地域リーダーとしての役割・決意を述べるスピーチと、具体的な取組をまとめた事業構想を作成し、最終発表会の場で地域住民・関係者に向けて発表します。このために、以下のようなメニューを実践します。

- 地域を牽引するマインドを磨く経営リーダーシップ養成セッション
- 経営等に関する知識を身につける勉強会

- コーチングスキル・経験を有するデロイトトーマツコンサルティング  
合同会社によるメンタリング

## 2 実施体制

地域の関係機関、行政機関が、福島復興・発展を担う人材育成に向けて協働し、プログラムを実践します。なお本プログラムは田村市が主催し、福島県の支援の下、「福島特定原子力施設地域復興交付金事業」として実施されます。

- 塾長 : アイリスオーヤマ(株) 代表取締役会長 大山健太郎
- 地域関係機関 : 田村市商工会連絡協議会、市内金融機関  
川内村商工会、田村青年会議所
- 協力行政機関 : 田村市、川内村、復興庁、福島県

(本件に関するお問い合わせ先)

田村市役所 産業部 商工課 原竹

電話 0247-82-6677

別紙

田村市産業人材育成塾  
第五期 開講式プログラム（案）

- 日時 2020年10月31日（土）13:00～17:20  
■ 場所 田村市役所 3階 301会議室

時間	プログラム
13:00-13:05	●開会挨拶 - 田村市 市長 本田 仁一
13:05-13:10	●塾長ご挨拶 - アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山 健太郎
13:10-13:30	●関係者ご挨拶 - ※未定 - ※未定
13:30-13:40	●写真撮影 - 塾生及び関係各機関代表者記念撮影
13:40-13:50	●プログラム概要説明 - 有限責任監査法人トーマツ 遠藤 敬一
13:50-14:35	●事業構想を磨き上げるために～塾のコンセプトと心構え - 有限責任監査法人トーマツ ボードメンバー 谷藤 雅俊
14:35-14:50	●塾生自己紹介
14:50-15:05	休憩
15:05-17:15	●塾長寺子屋 - アイリスオーヤマ株式会社 代表取締役会長 大山 健太郎
17:15-17:20	●閉会
17:20-17:35	●塾生に対する宿題の説明 遠藤 敬一